

( 記 入 例 )

印

登記原因証明情報及び承諾書

実印（下の印鑑と同じもの）で捨印を押してください。  
捨印が押されておらず、かつ、文書に誤字があった場合には、訂正後の文書を再提出していただきます。

1 当事者及び不動産

(1) 当事者 権利者 (甲) 一宮市

義務者 (乙) 株式会社一宮市

記入してください。

(2) 不動産の表示

帰属される公共施設について記入してください。

所在 一宮市本町二丁目  
地番 123番22  
地目 公衆用道路  
地積 123平方メートル

道路の場合、地積の小数点以下は切り捨てです。  
ただし、10㎡未満の場合は切り捨てず記入してください。

所在 一宮市本町二丁目  
地番 124番33  
地目 公園  
地積 4.56平方メートル

日付（帰属日）は空欄にしてください。

2 登記の原因となる事実又は法律行為

(1) 本件不動産は、令和\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日、都市計画法第40条第2項により乙から甲に帰属しました。

(2) よって、本件不動産の所有権は、同日、乙から甲に移転しました。

令和\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日 名古屋法務局一宮支局 御中

上記の登記原因のとおり相違ありません。  
よって、その所有権移転登記をすることを承諾します。

日付（書類作成日）は空欄にしてください。

権利者 (甲) 一宮市  
一宮市長 中野 正康

義務者 (乙) 一宮市本町2丁目5番6号  
株式会社一宮市

代表取締役 中野 正康

記入して、実印を押してください。

印